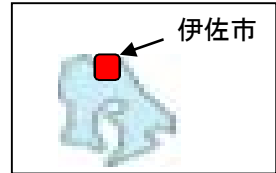


伊佐市地域公共交通活性化協議会

平成22年2月19日設置



概要

市町合併による地域間のシステムやサービス水準の相違による不公平感の解消のため、現況調査や運行実態把握、住民ニーズ把握調査、ヒアリング調査を行い地域への適合性の高い交通システムの検討を行い、地域公共交通総合連携計画を策定する

○地域公共交通の現況

伊佐市は、過疎、高齢化によりバス等の利用者が減少しておりバス事業は、厳しい経営を強いられ、幹線路線での廃止が一部行われている。また、市内路線については、合併前の交通体制でサービス水準が異なっている。

○調査の主な内容

バス事業の市内路線については、採算性が低く市が助成等しながら運行している。また、運行方法についても、利用者のほとんどが高齢者であり持続可能な公共交通体制を確立する必要がある。

○地域公共交通の課題

調査内利用者の多数を占める高齢者の乗降動向を調査し、現状分析をして、路線の見直し、交通体制の検討をする。

○地域公共交通総合連携計画の策定

現況を十分分析し、持続可能な交通体制を確立するために総合連携計画を策定する。

